



うさぎ用 飼育ケージ

C134

Easy Home Shiny 80WH

イージーホーム シャイニー 80WH

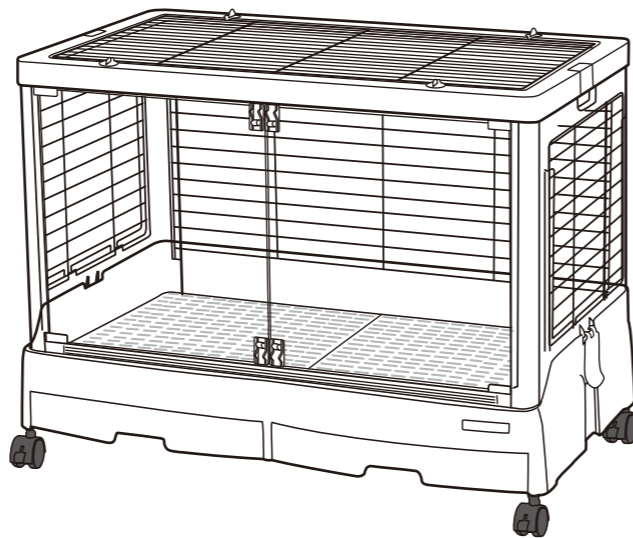
取扱説明書

※説明図では、形が省略される場合があります。

この度は、当社製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。
当社製品をご使用になる人、飼育する生き物、また別の人や品物への損害を未然に防ぐ為に、次の説明をよく読んで正しくご使用下さい。この説明書は大切に保管して頂き、必要な時にお読み下さい。

⚠️ ご注意 ご使用になる前に必ずお読み下さい。

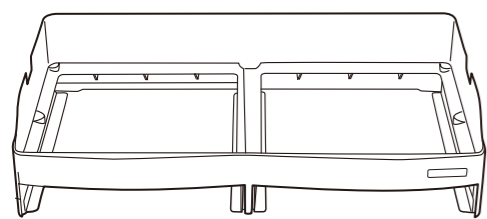
- まず、内容部品を取り出し、部品やケージワイヤーパネルの溶接部等に不具合（破損等）が無いか確認して下さい。又、ガラスや樹脂成型品にも破損（割れ等）や成型不良が無いか確認して下さい。内容確認時や組み立て時の破損、又は不良箇所が見つかりましたら、新しい部品にお取替えをさせていただきます。
- 本品は、うさぎ屋内飼育用ケージです。他の目的、及び他の生き物には使用しないで下さい。（スノコ目の大きさに合わない生後6ヶ月未満の幼いうさぎや、手足の小さな個体での使用には注意が必要です。）
- 本品は、平坦で床面がしっかりと荷重が支えられる場所に設置するようにして下さい。
- 本品中には、ガラスのパーツや金属パーツ、樹脂成型パーツが含まれています。組み立てや取り扱いの際は、手や指等を傷つけない様、またそれらのパーツを破損させない様、慎重・丁寧に扱って下さい。※強化ガラスは破損時に破片が細くなる傾向があります。取り扱いには十分に注意して下さい。
- 小さなお子様が本品で遊んだりしないように注意して下さい。本体の上に乗ったり、中に入ったりしないで下さい。
- 体重を掛けて押さえつけたり、スノコやトレイ、ワイヤーの隙間等や扉の開け閉めの際に、手や指等、体の一部を入れたり挟んだりしないように注意して下さい。破損やケガをするおそれがあります。
- 直射日光の当たる場所や空調（暖房器具等）の風が直接当たる場所、火気の近くに置かないで下さい。生き物の死亡や火事、本体の変形や破損のおそれがあります。
- 組み立て後、本品内へ生き物を入れる前に、必ずもう一度、各部位に異常が無いか、またロック部等が正しく機能するか確認して下さい。
- ご使用の際は、扉部やワイヤー、スノコ等の隙間に生き物の手足や爪、尻尾等が挟まらないか十分にチェックを行って下さい。
- トレイはベースの奥までしっかりと取めるようにして下さい。オシッコ等の汚れが床に漏れるおそれがあります。
- 本品を持ち上げて移動させる時は、中の生き物を外に出した上でベースカバーより抱えて移動させて下さい。上部ケース部、特にワイヤーパネル部は持たないで下さい。キャスターを使用する時は必ずロックを外してゆっくりと行って下さい。乱暴に移動させると、本体の破損や中に設置した用品の破損や中の生き物のケガの要因となる場合があります。また、上から押さえつける等、人の体重を掛けないようにして下さい。キャスターが破損するおそれがあります。
- 掃除の際は、柔らかなスポンジ等を用いて優しく洗浄し、70℃以上のお湯は使用しないで下さい。破損や変形するおそれがあります。また、シンナーやベンジン等の薬品は使用しないで下さい。
- 本品を使用するに当たっての生き物の体重の目安は体重2kgまでを想定しています。生き物は種類や体格（体重やサイズ、子供や成体等）、性質には個体差があります。また、予測不可能な行動を起こす事があります。飼育者の方（管理者）は生き物の行動や性質をよく理解して、十分に観察し本品の使用範囲を超えそうな場合や異常や危険を感じた場合は、直ちに使用を中止して下さい。尚、飼育時における事故等に関しましては責任を負いかねます。予めご了承下さい。



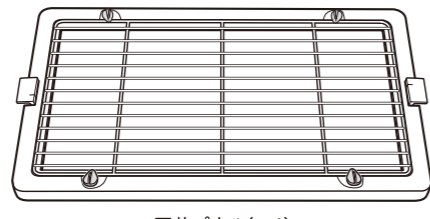
品目	うさぎ飼育用ケージ
原産国	中国 (MADE IN CHINA)
主な材質	PS・PC・ABS・PP樹脂 スチール・強化ガラス
製品サイズ (組み立て時)	W810×D505×H610mm (外寸) (キャスター部50mm含む)
製品重量	(約)9.8 kg

202103

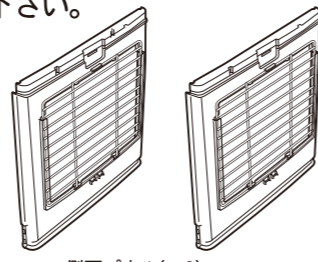
パーツリスト 組み立ての前に、必ず全てのパーツが揃っているかご確認下さい。



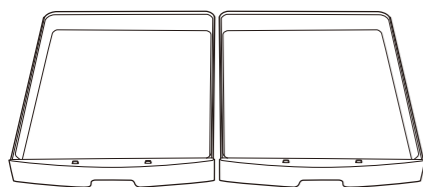
ベースカバー (×1)



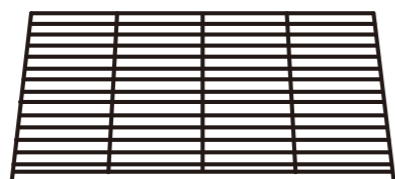
天井パネル (×1)
※天井ワイヤーパネル・接続フック付属



側面パネル (×2)
※側面ワイヤーパネル付属



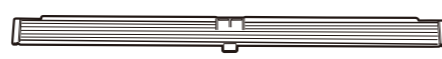
トレイ (×2)



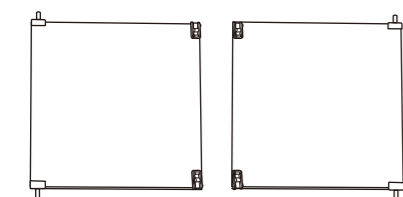
背面ワイヤーパネル (×1)



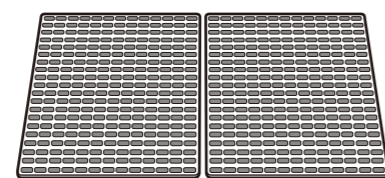
サイドフック (×2)



接続バー (×1)



正面ガラス扉 (×2)
※左右、共に同型です



樹脂スノコ (×2)



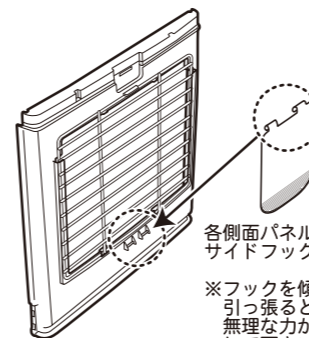
正面扉留め具 (×2)



ロック付きキャスター (×4)

■ 組み立て方 ①：上部ケースの組み立て ※必ず、床の平らな場所で組み立てて下さい。

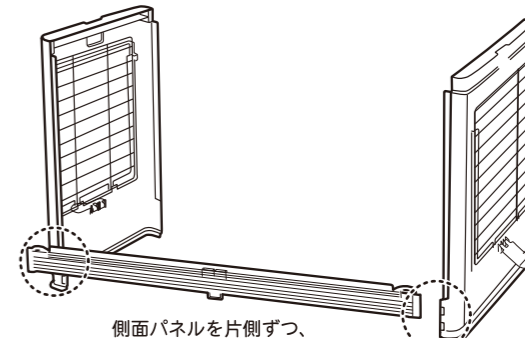
① 「側面パネル」に「サイドフック」を取り付けます。



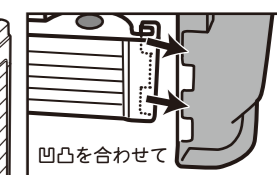
各側面パネルの両端にある取り付け箇所へ、サイドフックを一つずつ取り付けます。

※フックを傾けながら、少しずつ下方に引っ張ると、取り付けやすくなります。無理な力がかからない様、慎重に動かして下さい。

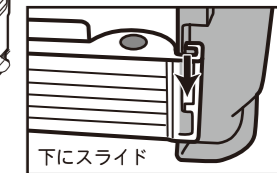
② 「側面パネル」を「接続バー」で繋ぎ合わせます。



側面パネルを片側ずつ、接続バーで繋ぎます。



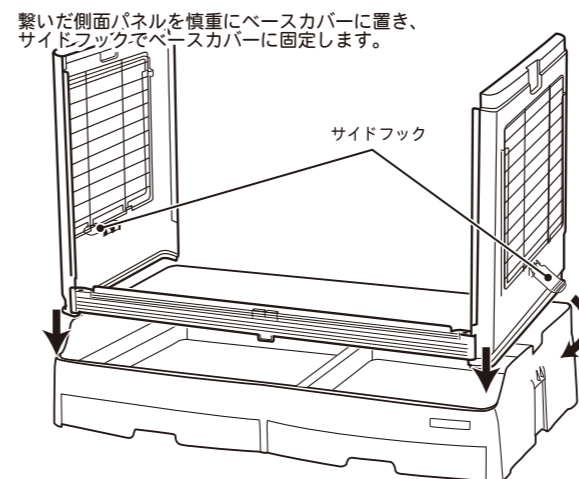
凹凸を合わせて



下にスライド

※下に約1cm位の隙間ができます。

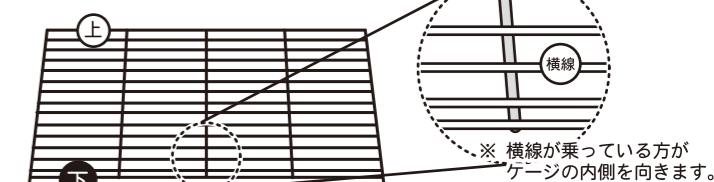
③ 繋ぎ合わせた「側面パネル」をベースカバーの上に設置します。



繋いだ側面パネルを慎重にベースカバーに置き、サイドフックでベースカバーに固定します。

④ 「側面パネル」に「背面ワイヤーパネル」を取り付けます。

背面ワイヤーパネルの上下と内外を確認します。



※ 横線が乗っている方がケージの内側を向きます。

※ 両端の突起が飛び出している方が下になります。

両方の側面パネルの穴に背面ワイヤーパネル下部の突起を差込んで繋ぎ、側面パネルの辺に沿わせておきます。

側面パネルに、背面ワイヤーパネルの取り付け用の穴があります。

⑤ 「正面ガラス扉」を取り付けます。※ガラスの取り扱いにはご注意下さい。

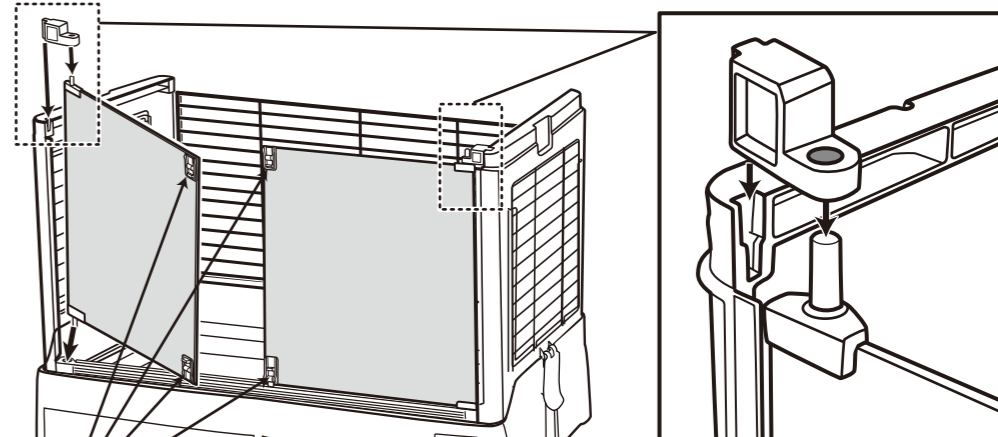
正面ガラス扉を一枚ずつ設置します。

スライドロックが外側を向く様に設置し、下の突起は接続バーの穴に差し入れてから、上の突起に正面扉留め具を使って側面パネルと接続します。

正面扉の下側のスライドロックを掛けておきます。

扉の開閉に関しては、本状裏面の「正面扉のロックについて」をご参照下さい。

扉の開閉は、指や体の一部を挟まないように十分に注意して下さい。

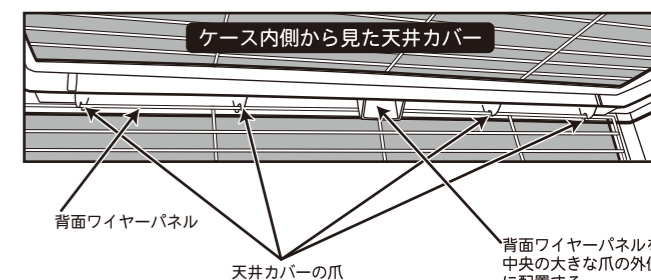
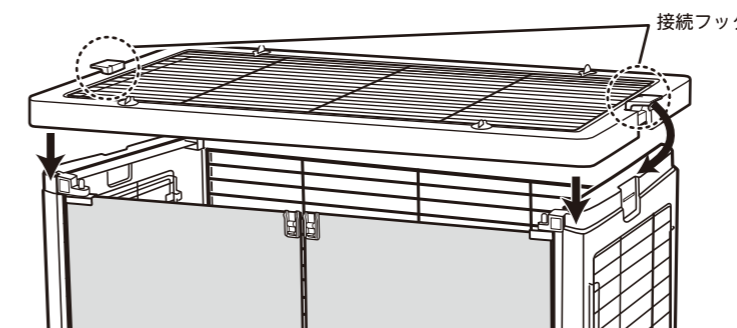


スライドロック (※下側の2つはロックしておきます)

⑥ 「天井パネル」を取り付けます。

天井パネルの両側面の接続フックを開いた状態にしてから、組んだ上部ケース部へ天井パネルを慎重に差込み、接続フックでベースカバーに固定します。

天井カバーの裏面の爪が、背面ワイヤーパネルの縁を支えている事を確認してから差し込んで下さい。



ケース内側から見た天井カバー

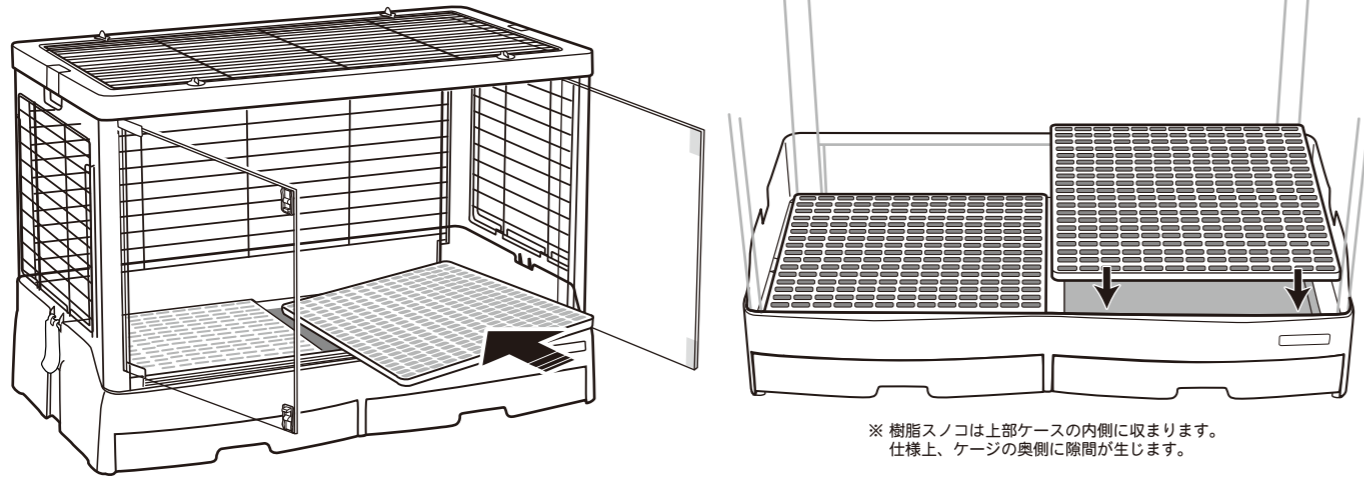
背面ワイヤーパネル

天井カバーの爪

背面ワイヤーパネルを中央の大きな爪の外側に配置する

■ 組み立て方 ② : 樹脂スノコの設置

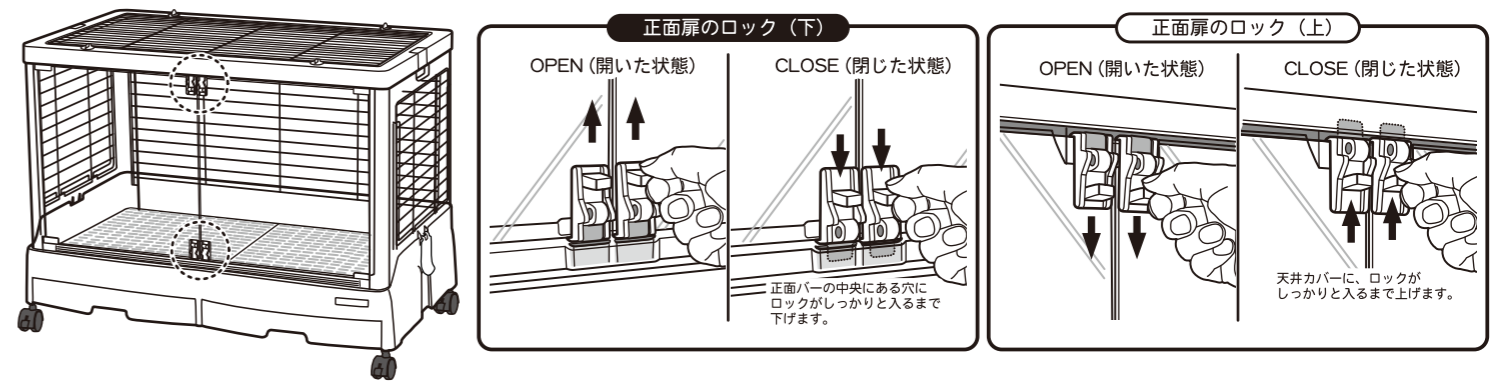
① 正面扉を開き、樹脂スノコを2枚並べて、ベースカバー底部へ水平に収めて下さい。



■ 正面扉の開閉について

正面扉は、各扉の上と下にあるスライドロックを上下させると、扉を開閉できます。

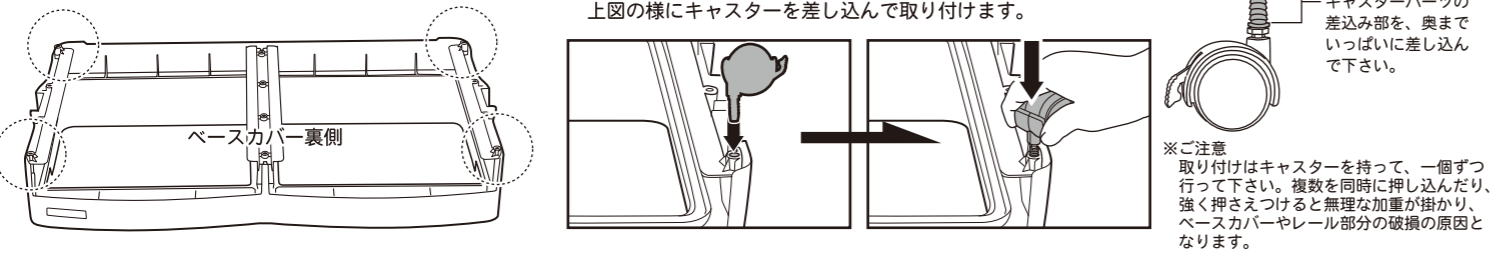
生き物が入っている時の扉の開閉は十分注意し、生き物に危険が無い事を確認して行って下さい。



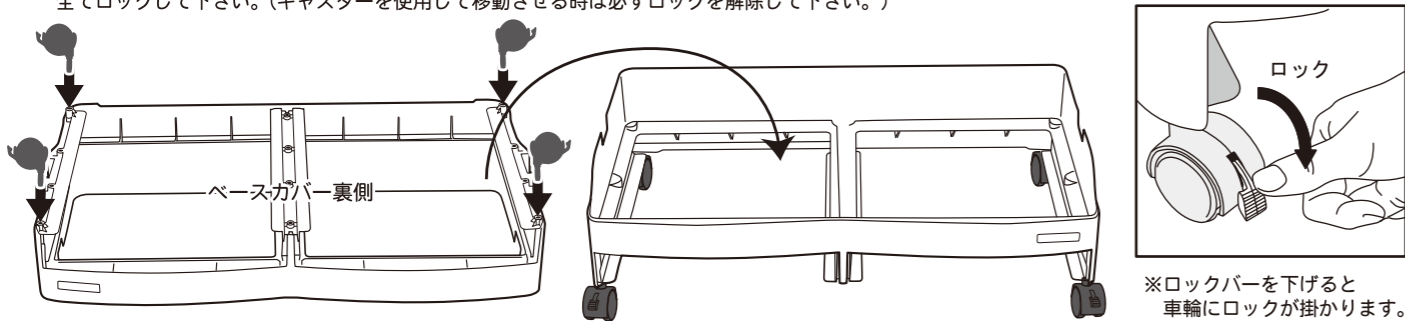
■ 組み立て方 ③ : ロック付きキャスターの取り付け ※キャスターを取り付ける時は、必ず上部ケースを取り外してから行って下さい。

① ベースカバーを上下逆にしてそっと置いて下さい。

② ベースカバー 裏面4隅のキャスター取り付け用穴に、上図の様にキャスターを差し込んで取り付けます。

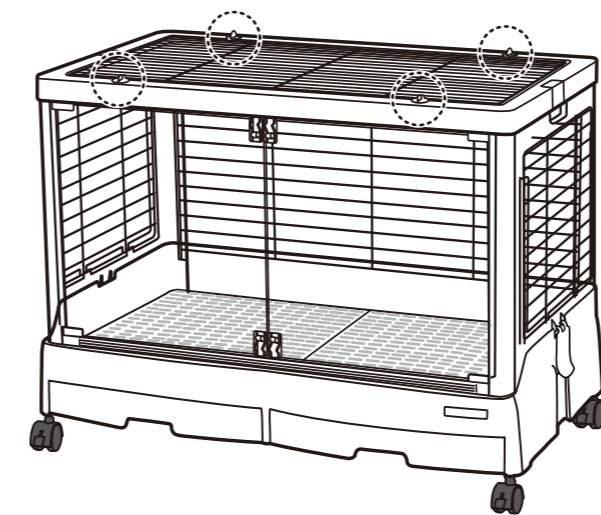


④ キャスターを取り付けたベースカバーを上下逆にして元に戻し、キャスターを全てロックして下さい。(キャスターを使用して移動させる時は必ずロックを解除して下さい。)

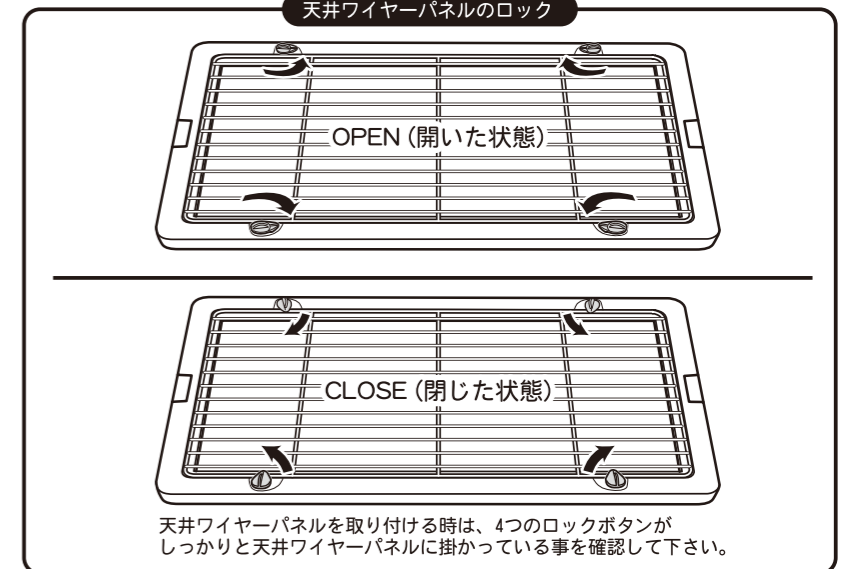


■ 天井ワイヤーパネルの着脱について

上部カバーに付いている天井ワイヤーパネルは、4つのロックボタンをひねって回転させると着脱できます。



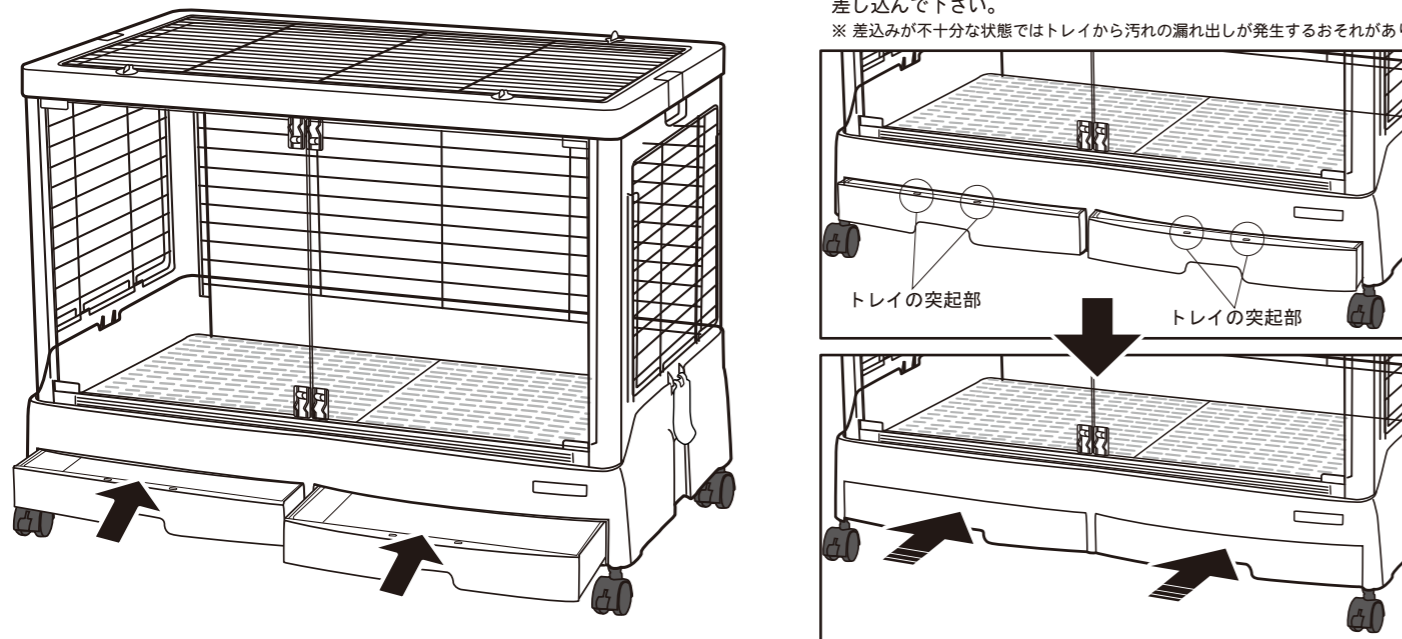
天井ワイヤーパネルのロック



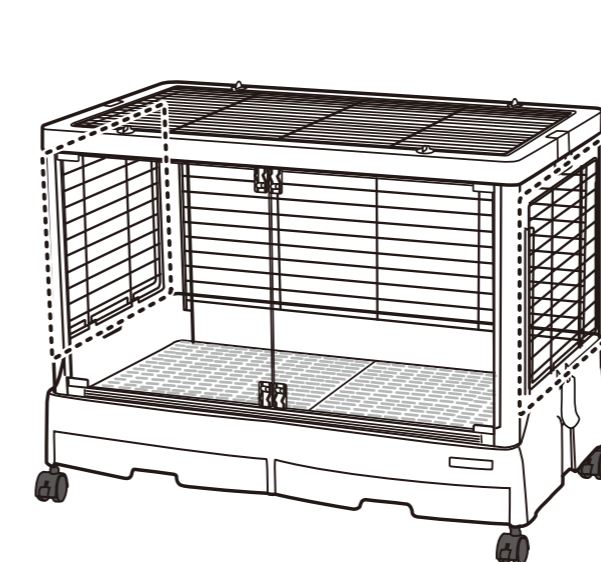
■ 組み立て方 ④ : トレイのセット

① トレイをベースカバーの前下方部より差し込んでセットして下さい。

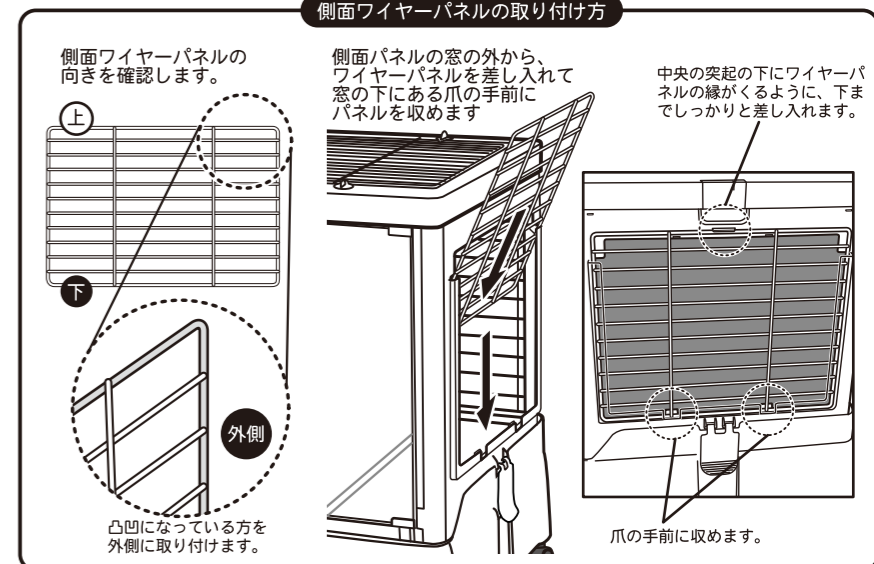
② トレイのロック用突起が隠れる様、キチンと奥までトレイを差し込んで下さい。
 ※ 差込みが不十分な状態ではトレイから汚れの漏れ出しが発生するおそれがあります。



■ 側面ワイヤーパネルについて



側面ワイヤーパネルの取り付け方



■ 各部のチェック

再度、ケージ全体の各部に異常が無い(正常に作動するか)、ロック部が確実にしまっているか確認して下さい。

組み立て完了後、生き物の飼育に適した、水平で安定した床に設置してから、生き物の中に入れて下さい。

本品を使用するに当たっての生き物の体重の目安は、体重2kg迄です。生き物は種類や体格(体重やサイズ、子供や成体など)、性質には個体差があります。また、予測不可能な行動を起こす事があります。飼育者の方(管理者)は、生き物の行動や性質をよく理解して、十分に観察し本品の使用範囲を超えそうな場合や異常や危険を感じた場合は、直ちに使用を中止して下さい。尚、飼育時における事故等に関しましては責任を負いかねますので予めご了承下さい。